



イマジン
ロータリー

国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ

クラブ会報 なんと



NO. 2591

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/福光会館2Fサクルルーム1 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみ光内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

写真撮影
写真同好会
山田清志会員



「五箇山合掌の里」

第2652例会 令和5年3月14日(火) 晴 8℃

《夜間例会》みや川

◆点 鐘 18:30 古瀬喜八郎会長

◆司 会 谷村修基SAA

◆ソング 「奉仕の理想」

◆会長の時間 古瀬喜八郎会長

今日は夜間例会、皆さんお忙しい中たくさんご出席下さいましてありがとうございます。今ほど55周年記念事業の委員長会議を行いまして、久恵さんにいろいろ教えていただきました。早いものであと2ヶ月余りとなりました。皆様のご協力、よろしくお願ひ致します。

きのうからマスク解除ということですが、自己防衛でまだまだ判断が難しいところ。又、2015年3月14日は北陸新幹線が開業した記念の日でもあります。

一気づきをいかに

気づいたその時が、物事を処理する最大の好機であることは、多くの格言が物語っています。

例えば「鉄は熱いうちに打て」という諺は、物事への情熱が熱いうちに、すぐに対応することの大切さを論じた言葉です。

顧客から令状が届いたら直ぐに返事を出す、電話が鳴ったらサッと受話器を取る、仕事を終えたら道具を速やかに元の位置に戻すなど、すぐさま動いたことで物事が順調に運んでいった経験は誰しもあるでしょう。

逆に、気づいても先延ばしにすると、どんどん状況が悪くなり、「あの時、ああしておけばよかった……」と後悔することにもなりかねません。

気づきとは、第一感、または直感といわれるもので、「今がそれを行なうチャンス」ということを脳がいち早く察知した状態です。

仕事をより一層スムーズに進めるための取り組みの一つとして、気づいたことを後回しにするのではなく、すぐ行動することを心がけてはいかげしょう。

今日の心がけ ◆先延ばしにせず行動しましょう

◆幹事報告 石崎和三幹事

①3/4のIM(都市連合会)、高岡西RCよりお礼状拝受。

②55周年記念事業準備委員会がありました。できるだけお金をかけない方向で知恵を凝らしましょう。



夜間例会もイイネ!

ご冥福をお祈りいたします

渡邊 秀一 君

- 南砺市福光1411-5 (建設請負業)
- 平成9年7月1日入会
- 平成29年 第50代会長
- 令和5年3月16日逝去 (67歳)
- 在籍 25年



*創立50周年の大きな節目を迎えた南砺ロータリークラブの会長として、中心になって記念事業の遂行を果たされた。また、地域社会の中の団体として奉仕の精神の意識向上と友好交流を進められ、レベルアップに努力された。まだまだ、いろんな方面での活躍が期待されていた。残念です。

◆次年度研修会の案内

木村伊徳次期会長

4/23(日)の次年度地区研修協議会は白山市松任文化会館にて行われますが、メ切が3/20なので出席人数の確認をします。
・バスで福野→福光→城端→高速(昼食)→会議。終了後「青龍」さんで懇親会。の予定です。是非出席よろしくお願ひします。

★ココロボックス 3/14

湯浅勇貴委員

- 古瀬君 皆様、夜間例会に参加頂きまして有難うございます。
- 石崎和君 55周年、式典うまく行く様に。
- 久恵君、牧君、松村君/ 夜間例会、楽しみです。
- 木村君 夜間例会、楽しみです。色々とお話を聞かせて下さい。
- 谷口君 55周年にむけて。楽しみです。
- 片山浩君 本日もよろしくお願ひ致します。
- 高野君 夜間例会、いいですね!
- 川合君 夜間例会、アルコールもあり、良い雰囲気です。
- 尾山君 花粉症に感染、苦勞しております。
- 船藤君 春らしくなってきました。桜が楽しみです。
- 野村君 マスク解禁なのに、花粉症ひどく、マスク手放せなくなってきた。
- 岩本君 夜間例会に参加して。
- 上坂君 今日の例会にお世話頂いた方々に感謝致します。今日は天気も良く、ありがたい一日でした。
- 岡部君 私には久しぶりの夜間例会です。楽しみに参加致しました。
- 宮川君 春ですね。今年は早く桜が咲きそうです。私の心はまだ真冬です。
- 荒井君 夜間例会、気分転換に良いですね。
- 松本君 自宅の雪割草が咲きました。そして小森谷の会社の早咲きの桜も、ぼちぼち花が開きました。
- 湯浅君 今年は桜の花が開くのは3月下旬だそうです。ありがとうございます。 合掌

本日のプログラム 3月28日(火) 第2653回例会

会員卓話「インボイスの実務について」

担当 木勢博文会員

◆出席報告

松本敏博委員長

会員数	3月14日出席率	2月28日(修正)
44 (免除2)	61.90% (出26)	74.42% (出32 内メーク1)

メーカーキャップ: 古軸裕一君

次回の予定

4月4日(火) 第2654回例会

ゲスト卓話 講師 富山銀行常務取締役 執行役員

担当 古澤隆博会員

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



友好交流委員会は荒井進副委員長、岡部一輝委員の構成です。
 友好交流の流れを説明しますと、荒井会長のもとフランスのナント市
 デュッセスアンヌRCを16名で訪問(2010.5.16~23)したのが始まりです。
 2011年には、松井洋司会長のもとバスで南相馬RCを訪問し、被災地
 を視察後、例会に参加しました。2年2ヶ月後、南相馬RCの宮城住夫パスト
 会長が当時のお礼に来訪されました。

2015年、フランスに訪問した時に通訳して
 頂いた沼口さんのお嬢さんが富士見RCに留
 学生として派遣されておりましたご縁で、南砺
 市に親睦旅行を兼ねて来られ、華山温泉に宿泊
 され、夜間例会に招待を受けました。

参加者は、西川雄策、岡部一輝、荒井進、当時会長の私、片山浩一、幹事の北島
 芳信の皆さんで訪問しました。それが最初の交流でその後お互いに例会に出席
 しあい、50周年の時に富士見RCとの友好クラブ締結調印式を行いました。



「友」に南相馬市とRCを訪問の記事を投稿。掲載された。

以来、5年間交流を行い、今年55周年の式典にて継続の調印式をすることになっていま
 す。凡その経緯ですが、今後も富士見RCとは、皆さんの賛同のもと、交流を続けていく予
 定ですのでよろしく願います。★★★★★



富士見RCとの友好クラブ締結調印式 2018.6.2

ここで、フランスへ行った時の思い出話を少しさせて頂きます。会員家族16名で行きま
 した。最初からハプニングです。当日火山が爆発して、噴煙が激しく、成田では飛行機
 が飛ばないかもしれないとのことです。幹事の私はあせりました。何とか飛んでほしいと
 交渉しました。運よくいろんなツアーが入る一機に乗り込みました。満席で席がバラバラでしたので、少しでも近く
 にとなんとか席を二人づつにしました。途中でパリではなくドイツに降りる情報がはいりました。それでもなんとか
 フランスに着きました。ヒヤヒヤでした。

ホテルは普通、郊外に用意することが多いのですが、無理を言ってルーブル美術館、オペラ座や通りに近いところ、
 歩いて行けるところにしました。岡部ご夫妻、荒井ご夫妻はオペラ座の辺りでお茶を楽しんでおられ、とてもオシャレな
 雰囲気です。

大きな荷物を持って新幹線で移動するのは大変ですので、バスをチャーターして、雨も降らなくていいお天気での
 んびりと楽しんでよかったです。バスは8時間キっかりで例会場へ行くのに時間外扱いされました。いろいろ交
 渉してなんとか大丈夫で、例会に出席できました。

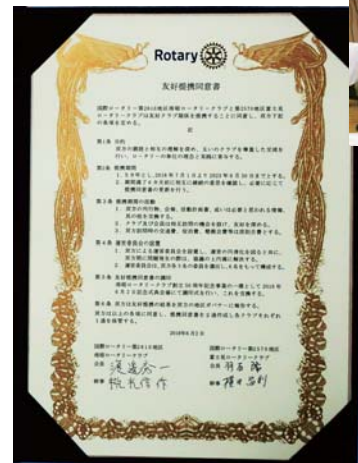
次の日もイベントでチャリティーで紹介して頂き参加してきました。(何を話されたかはわかりませんでした)
 ナント市ではゆっくりお城など見て、帰りは教会やモンサンミシェルなど見学してパリに帰ってきました。

次の日はルーブル美術館など見学して自由行動で過ごしました。ナントの例会場にたまたま金沢の留学生が来てい
 ました。後日その時の留学生が金沢の例会に卓話に来ているということで、会いに行ってきました。フランスの芸術
 系の大学に留学していて、授業料が5万円くらいで日本と比べるととっても安く、みんな知らないだろうからフラン
 ス留学はおすすめだと言っておられたのが印象に残っています。小さい都市だから、よく声もかけてもらい、招待してもらい、ラッキーでしたとも言っておられました。
 米山は行き先が選べないですが、ヨーロッパもいいなと思っています。



デュッセスアンヌRC
ゴベ会長

沼口さん
お嬢さん(左)



(今回の会報担当・牧千収)